

42th HOKU SHINETSU SPORTS FESTIVAL



なぎなた競技
プログラム

期 間

令和3年
8月21日(土) ~
22日(日)

場 所

松本市庄内体育館

主 催 (公財)日本スポーツ協会
長野県 福井県 新潟県
石川県 富山県
長野県教育委員会 福井県教育委員会
新潟県教育委員会 石川県教育委員会
富山県教育委員会
(公財)長野県スポーツ協会
(公財)福井県スポーツ協会
(公財)新潟県スポーツ協会
(公財)石川県体育協会
(公財)富山県体育協会

共 催 会場地市町村
会場地市町村教育委員会

後 援 スポーツ庁

主 管 (公財)長野県スポーツ協会
長野県各競技団体

第42回北信越国民体育大会



新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、開催を延期・中止する場合があります。
詳細は長野県教育委員会ホームページにてご確認ください。



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。



開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

日本スポーツ協会スポーツ憲章

「スポーツ精神」とは、自らスポーツを行うことに意義と価値をもち、スポーツの競技規則、スポーツマンシップやフェアプレーに代表されるマナー、エチケットなどのスポーツ規範に基づき、生涯を通じて自己の能力・適性等に応じて、主体的・継続的にスポーツの楽しさや喜びを味わうことを意味するものとする。

(公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ憲章より抜粋)

目 次

若い力	1	諸会議日程	8
信濃の国	1	競技日程	9
あいさつ	2	競技成績表	10
お祝いの言葉	3	監督・選手名簿	12
あいさつ	4	なぎなた競技の見方	13
歓迎のことば	5	過去の成績	16
競技会役員	6	競技会場案内図	16
競技役員	7	宿舎・大会本部等	17
式典次第	8		

若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕によるこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

県歌 「信濃の国」

浅井 洌 作詞

北村季晴 作曲

一、信濃の国は十州に 境連ぬる国にして

聳ゆる山はいや高く 流るる川はいや遠し

松本伊那佐久善光寺 四つの平は肥沃の地

海こそなけれ物さわに 万ず足らわぬ事ぞなき

二、四方に聳ゆる山々は 御嶽乗鞍駒ヶ岳

浅間は殊に活火山 いずれも国の鎮めなり

流れ淀まずゆく水は 北に犀川千曲川

南に木曾川天竜川 これまた国の固めなり

あいさつ



第 42 回北信越国民体育大会 会長
公益財団法人長野県スポーツ協会 会長
長野県知事 阿部 守 一

第 42 回北信越国民体育大会がここ長野県において盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げますとともに、北信越各県からお越しいただきました選手、監督、役員の皆様に県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、三重県で開催される「三重とこわか国体」への出場権獲得をめざして熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典であります。県民のスポーツへの関心や北信越ブロックにおけるスポーツの振興と競技力の向上に大いに寄与するものと期待しております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による様々な制約がある中で、練習に励んでこられた選手の皆様の熱意と努力、それを支えてきた監督・コーチをはじめとする関係者各位の御尽力に対して改めて敬意を表します。選手の皆様には、郷土の代表として日頃鍛えられた力を存分に発揮されますことをお祈り申し上げます。

本県では令和 10 年に開催予定の第 82 回国民スポーツ大会、第 27 回全国障害者スポーツ大会に向け開催準備を進めております。両大会を契機として、より多くの県民が「する」「みる」「ささえる」など様々な形でスポーツに親しむことができるよう、環境整備やスポーツを通じて交流できる場の確保などを進めております。本大会が両大会への気運醸成につながれば幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり多大な御尽力をいただきました会場地の市町村をはじめ関係者の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘、御活躍を心から祈念申し上げ、あいさつといたします。

お祝いの言葉



長野県議会議長 宮本 衡 司

第42回北信越国民体育大会が、美しい山並みに抱かれ、歴史と文化の息づくここ長野県において開催されますことをお祝い申し上げ、選手及び御関係の皆様方の御来県を、地元長野県議会を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

各県での厳しい予選を勝ち抜き、県代表として本大会への出場を果たされた選手の皆様、誠におめでとうございます。

本大会は、三重県で開催される「三重とこわか国体」の予選会として、また北信越地域のスポーツ振興や交流に寄与するものとして、これまで40年以上にわたり開催されてきた大変伝統のある大会でございます。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、思うように練習ができないこともあったかと存じますが、選手の皆様には、日頃の練習の成果を十分に発揮され、輝かしい成果を収められますとともに、本大会を通じ、選手相互の友情を大いに深め、未永く心に残る素晴らしい大会となることを祈念申し上げます。

スポーツは、心身の健康増進や体力向上等に大きな役割を果たすとともに、人々に勇気と感動を与えるものであります。コロナ禍のこのような時期であるからこそ、どうか皆様におかれましては、スポーツの素晴らしさを広げるとともに、今後も、スポーツ振興のため、より一層、御活躍いただきますよう、期待しております。

結びに、本大会の開催に当たり、多大な御尽力をいただきました関係の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

あいさつ



長野県なぎなた連盟

会長 佐藤 浩 市

第42回北信越国民体育大会・なぎなた競技がここ長野県松本市において開催できますことは、誠に喜ばしいことであります。

北信越各県の代表選手、役員・関係者の皆様、ようこそ長野県にお越しいただきました。心より歓迎申し上げます。

昨年より、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、さまざまな行事が中止または延期となりました。なぎなた競技においても、昨年はインターハイ・国民体育大会など大きな大会が中止となりました。それぞれの大会を目標として励んでこられていた選手の皆様もやり場のない悔しい思いをされたことでしょうか。また、今年もまだ感染は収束せず、思うようにお稽古ができない日々も続いていることと思います。

このような厳しい状況ではありますが、感染症対策を講じてこうして本大会が開催されること、仲間とともに競い合い高めあえることなど、今まで当たり前と思っていたことにも改めて感謝しなければならないと感じます。

選手の皆様におかれましては感謝の気持ちを胸に、各県の代表として三重とこわか国体・団体競技の部、出場権獲得を目指して、これまで切磋琢磨し培った心・技・体を存分に発揮されることを期待しております。

終わりに、本大会の準備・運営にあたられる関係者の皆様に心より感謝申し上げるとともに、皆様のご健勝をお祈り申し上げごあいさつといたします。

歓迎のことば



松本市長 臥雲 義尚

第42回北信越国民体育大会が、北信越各県から多くの選手、役員の皆様をお迎えし、松本市において盛大に開催できますことは大きな喜びであり、松本市民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、各県の厳しい予選会を勝ち抜いた精鋭が、郷土の誇りを胸に「三重とこわか国体」への出場権を目指し、熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典であります。選手の皆様には、与えられた機会を活かし、コロナ禍で十分な練習ができていない中での鍛錬で培った技術、精神力を存分に発揮し、素晴らしい結果を勝ち取られることを心より念願しております。

さて、松本市は、松本城をシンボルとした城下町であるとともに、北アルプスや美ヶ原をはじめとする自然への感謝を込めた「岳都」、セイジ・オザワ松本フェスティバルや信州・まつもと大歌舞伎を代表とする文化や芸術を楽しむ「楽都」、旧開智学校や旧制松本高等学校当時から受け継がれてきた、学問教育を重んじ生涯学び続ける「学都」の「三ガク都」を標榜しています。こうしたさまざまな魅力に更なる磨きをかけ、人とモノが行き交う交流拠点都市の形成を目指しております。

選手・役員の皆様には、スポーツを通じて友情の輪を広げていただくとともに、この機会に「三ガク都」の魅力に触れ、幾度となくこのまちを訪れていただければと願うところでございます。

結びに、本大会の開催にご尽力賜りました関係の皆様にご心より敬意を表するとともに、選手・役員の皆様の思い出に残る素晴らしい大会となりますことを祈念申し上げまして、歓迎のことばといたします。

競 技 会 役 員

名 誉 会 長	臥雲 義尚			
会 長	佐藤 浩市			
副 会 長	西畑知佐代	佐藤 敬藏	稲村 建男	田中 幹夫
顧 問	芝山 稔	伊佐治裕子	小原 直樹	大丸 浩二
	森本美佐子	中嶋多喜雄	玉村 桂子	立川厚太郎
	矢口 委子	新山 律子	斎藤 幸子	金田 安正
	吉田 信一	金田 忠雄		
参 与	大島 良司	麻原恒太郎	三浦由紀子	
委 員 長	我山千枝子			
副 委 員 長	渡辺 明美	中村 コウ	高田 成美	寺 真喜子
委 員	公保 靖彦	根本 麻由	落合 仁美	三浦由紀子
	金澤 幸子	蒲生美江子	島崎 智絵	田口ミサヲ
	石田 昌美	佐野 光代		

競 技 役 員

総務委員長	高野 由紀			
総務委員	柳澤喜美子	笹岡 幸穂	神林まゆみ	
審判長	森本美佐子			
審判員	村井 仁美	田中 千秋	佐野 光代	柘本 明理
	金澤 幸子			
競技委員長	落合 仁美			
コート運営主任	蒲生美江子			
選手委員主任	伊勢谷明奈			
選手委員	神林 春美	中野 穂風	漆戸 晴菜	
時計委員主任	玉井 直子			
時計主任	北澤佐代子	櫻井 芳美		
記録委員主任	三浦由紀子			
記録委員	池田 法子	尾崎真友美	補助員：中・高校生	
採点揭示委員主任	稲垣 奈巳			
採点揭示委員	深澤 広幸	中野 亮太	戸田 修永	
本部記録委員	青木 洋美	神林まゆみ		
放送委員	青木 智美			
計量委員	蒲生美江子	青木 洋美		
受付・接待委員	柳澤喜美子	笹岡 幸穂		
救護委員	舘 和江			
筆耕委員	深澤 広美			
会場委員	沖山 雄児			

式典次第

【開始式】

期日 令和3年8月22日（日）
時間 午前9時
場所 松本市庄内体育館

次 第

- 1 選手団整列
- 2 開式通告
- 3 開会宣言
- 4 国歌静聴
- 5 若い力静聴
- 6 会長あいさつ
- 7 歓迎のことば
- 8 祝辞
- 9 審判長注意
- 10 選手宣誓
- 11 閉式通告
- 12 選手団退場

【表彰式】

期日 令和3年8月22日（日）
時間 競技終了次第
場所 松本市庄内体育館

次 第

- 1 役員選手団整列
- 2 開式通告
- 3 成績発表
- 4 表彰
- 5 あいさつ
- 6 閉会宣言
- 7 閉式通告
- 8 選手団退場

諸会議日程

会議名	期日	時間	場所	電話番号
用具点検	令和3年8月21日（土）	午後3時30分～	松本市庄内体育館	0263-24-1811
監督会議	令和3年8月21日（土）	午後4時～	松本市庄内地区公民館 大会議室	
審判会議	令和3年8月21日（土）	午後4時30分～		

競 技 日 程

開会式 令和3年8月22日(日) 9時00分～ 松本市庄内体育館

少年女子リーグ戦

	1 長野県	2 新潟県	3 富山県	4 石川県	5 福井県	勝数	勝者数	総本数	順位
1 長野県									
2 新潟県									
3 富山県									
4 石川県									
5 福井県									

第76回国民体育大会 北信越ブロック代表者数 3

- 第1試合 2-5
- 第2試合 3-4
- 第3試合 1-5
- 第4試合 2-3
- 第5試合 1-4
- 第6試合 5-3
- 第7試合 1-3
- 第8試合 4-2
- 第9試合 1-2
- 第10試合 4-5

表彰式 令和3年8月22日(日) 競技終了後 松本市庄内体育館

競 技 成 績 表

第1試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
新潟県	西山 美季	樋口 すず	矢嶋 理央			
福井県						
	吉澤 万桜	窪田 彩佑	高溝 遥風			

第2試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
富山県	早田 葵	小椋 彩加	安田明咲花			
石川県						
	古賀 悠花	袋井 莉子	横山 沙羅			

第3試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
長野県	鈴木 唯花	柳本 凜華	井藤 圭都			
福井県						
	吉澤 万桜	窪田 彩佑	高溝 遥風			

第4試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
新潟県	西山 美季	樋口 すず	矢嶋 理央			
富山県						
	早田 葵	小椋 彩加	安田明咲花			

第5試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
長野県	鈴木 唯花	柳本 凜華	井藤 圭都			
石川県						
	古賀 悠花	袋井 莉子	横山 沙羅			

第6試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
福井県	吉澤 万桜	窪田 彩佑	高溝 遥風			
富山県						
	早田 葵	小椋 彩加	安田明咲花			

第7試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
長野県	鈴木 唯花	柳本 凜華	井藤 圭都			
富山県						
	早田 葵	小椋 彩加	安田明咲花			

第8試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
石川県	古賀 悠花	袋井 莉子	横山 沙羅			
新潟県						
	西山 美季	樋口 すず	矢嶋 理央			

第9試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
長野県	鈴木 唯花	柳本 凜華	井藤 圭都			
新潟県						
	西山 美季	樋口 すず	矢嶋 理央			

第10試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
石川県	古賀 悠花	袋井 莉子	横山 沙羅			
福井県						
	吉澤 万桜	窪田 彩佑	高溝 遥風			

監督・選手名簿

(少年女子)

長野県	氏名	段位	所属
監督	戸田 千恵	五段	塩尻市立吉田小学校(教)
先鋒	鈴木 唯花	初段	松商学園高等学校
中堅	柳本 凜華	初段	長野県立松本県ヶ丘高校
大将	井藤 圭都	二段	松商学園高等学校

新潟県	氏名	段位	所属
監督	中川 貴史	三段	佐渡汽船シップマネジメント(株)
先鋒	西山 美季	2級	新潟県立柏崎常盤高等学校
中堅	樋口 すず	1級	新潟県立柏崎常盤高等学校
大将	矢嶋 理央	2級	新潟県立柏崎常盤高等学校

富山県	氏名	段位	所属
監督	堀 桂子	五段	南砺市役所
先鋒	早田 葵	初段	富山県立南砺福野高等学校
中堅	小椋 彩加	初段	富山県立砺波高等学校
大将	安田明咲花	初段	富山県立砺波高等学校

石川県	氏名	段位	所属
監督	井谷 亜矢	四段	石川県立津幡高等学校(教)
先鋒	古賀 悠花	無	石川県立津幡高等学校
中堅	袋井 莉子	1級	鵬学園高等学校
大将	横山 沙羅	1級	石川県立津幡高等学校

福井県	氏名	段位	所属
監督	渡辺 明美	教士	福井県なぎなた連盟
先鋒	吉澤 万桜	初段	福井県立鯖江高等学校
中堅	窪田 彩佑	初段	福井県立羽水高等学校
大将	高溝 遥風	初段	福井県立鯖江高等学校

なぎなた競技の見方

なぎなた競技には、“試合”と“演技”の2つがあります。

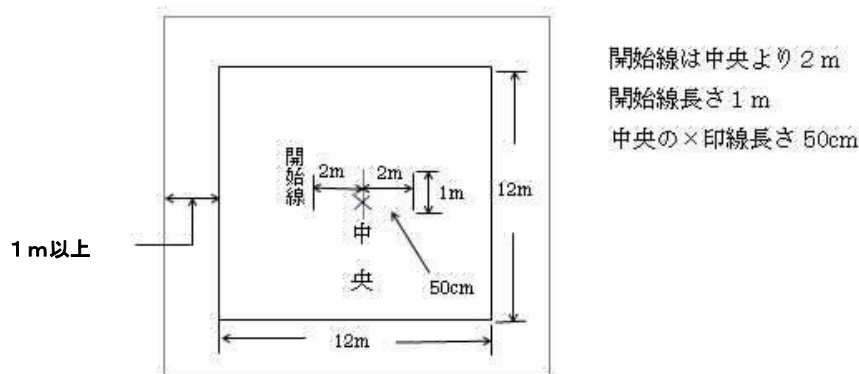
試合は防具を身につけ、定められた部位を互いに打突して勝負を競う競技であり、又演技競技は防具をつけず、指定された形を対人で行ってその技を競う競技です。

1. 試合競技

二人の試合者が、定められた部位、(面部、小手部、胴部、頸部)を確実に早く打突して勝負を競う競技です。技は振りあげ、持ちかえ、振り返して左右からあらゆる方向へ打つことが出来ます。敏速な動きの中から打突の機会を見出し、全力をあげて技を競い合います。相手に対して、よい間合いからタイミングよく技を出す事が勝利に結びつきます。

(1) 試合場

コートのはさは12メートル四方です。



(2) 用具

なぎなたは、次のような長さ及び重量、材質のものを使います。



(3) 試合の方法

3本勝負が原則で、試合時間内に有効打突を2本先取した方が勝ちとなります。ただし、所定の本数に達しない時は、1本先取した方を勝ちとします。

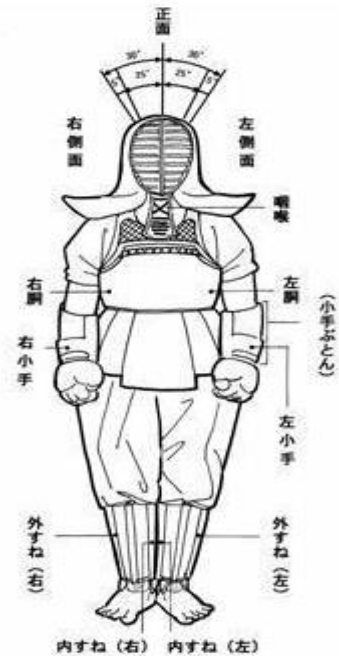
(4) 有効打突

有効打突とは、なぎなたの打突部で打突部位を、充実した氣勢と適法な姿勢とをもって、打突部位を呼称しながら確実に打突し、残心のあるものをいいます。

- ① 物打（切先から 15cm 位）が正確に打突部位に到達していること。
 - ② 打突時に姿勢が正しく理にかなった動作であること。
 - ③ 打突の機会がよいこと。
 - ④ 気魄に満ち、打ったあと残心があること。
 - ⑤ やや軽くとも追い込んだ際の打突、あるいは追い込まれた時に加えたもつとも確実な打突。
- これらの条件を満たしている打突が有効と認められます。

(5) 打突部位となぎなたの打突部

打突部位	なぎなたの打突部
面部-正面(中央) 左右側面 (中央から25°~30°の間)	切先より15cm~20cmのところ (物打)
小手部-左右小手 (甲側の手首から5cmのところ)	切先より15cm~20cmのところ (物打)
胴部-左右胴	切先より15cm~20cmのところ (物打)
すね部-左右すね 左右内すね (膝とくるぶしの中間)	切先より15cm~20cmのところ (物打) および柄 (石突より20cm~25cmのところ) (柄打ちのすねは高校生以下は禁じられている)
咽喉部-咽喉部の位置	切先(高校生以下は禁じられている)



(6) 勝負の判定

審判員は 3 名で、2 人以上の審判員が打突を有効と認めた時、1 本となります。審判員は、両手に赤、白の審判旗を持ち、有効と認めた時はその方の旗を斜め上にあげ、認めない時は両方の旗を前下で振って意志の表示をします。

審判員の判定に対して、異議の申し立てはできません。

(7) 反則の主なもの

片足の全部が場外に出た時及び倒れて体の一部が場外に出た時は反則になります。また、なぎなたの柄部で相手の面を打つのも反則です。また、これらの反則を 1 試合中に 2 回重ねると相手に 1 本を与えます。

(8) 判定表示の方法

審判の判定は、次のように表示されます。

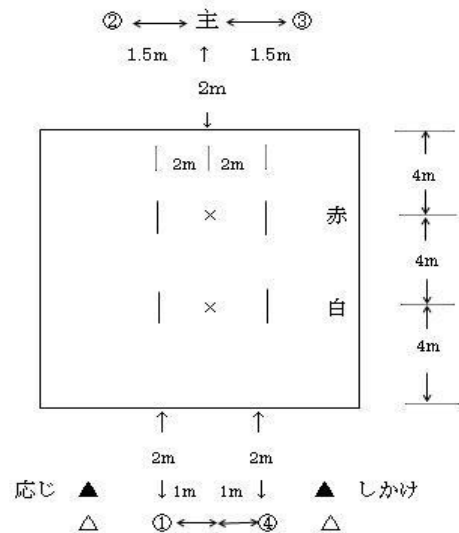
面……………メ	反則……………△
脛……………ス	反則 1 本……………⊗ (反則 2 回した場合)
小手……………コ	判定……………⊕
胴……………ド	不戦勝……………○○
突き……………ツ	

2. 演技競技

全日本なぎなた連盟のしかけ応じ 8 本の中から、指定されたものを二人 1 組の演技者によって行い、その技の優劣を競い合うもので、長物の特徴を生かした純粋な技を正しく普及し発展させることを目的に行われるものです。

(1) 演技場

コートは 12m 四方で、このコート内で赤、白 2 組の演技者によって技を競います。



(2) 観点

勝負の判定基準となるものは、演技者双方の呼吸と気持ちがよく合っていて、打突部を正確に気魄に満ちた打突をしており、その演技の進め方にリズムがあって強・弱・優美が表現されているかを審判員がよく見て判定を下します。

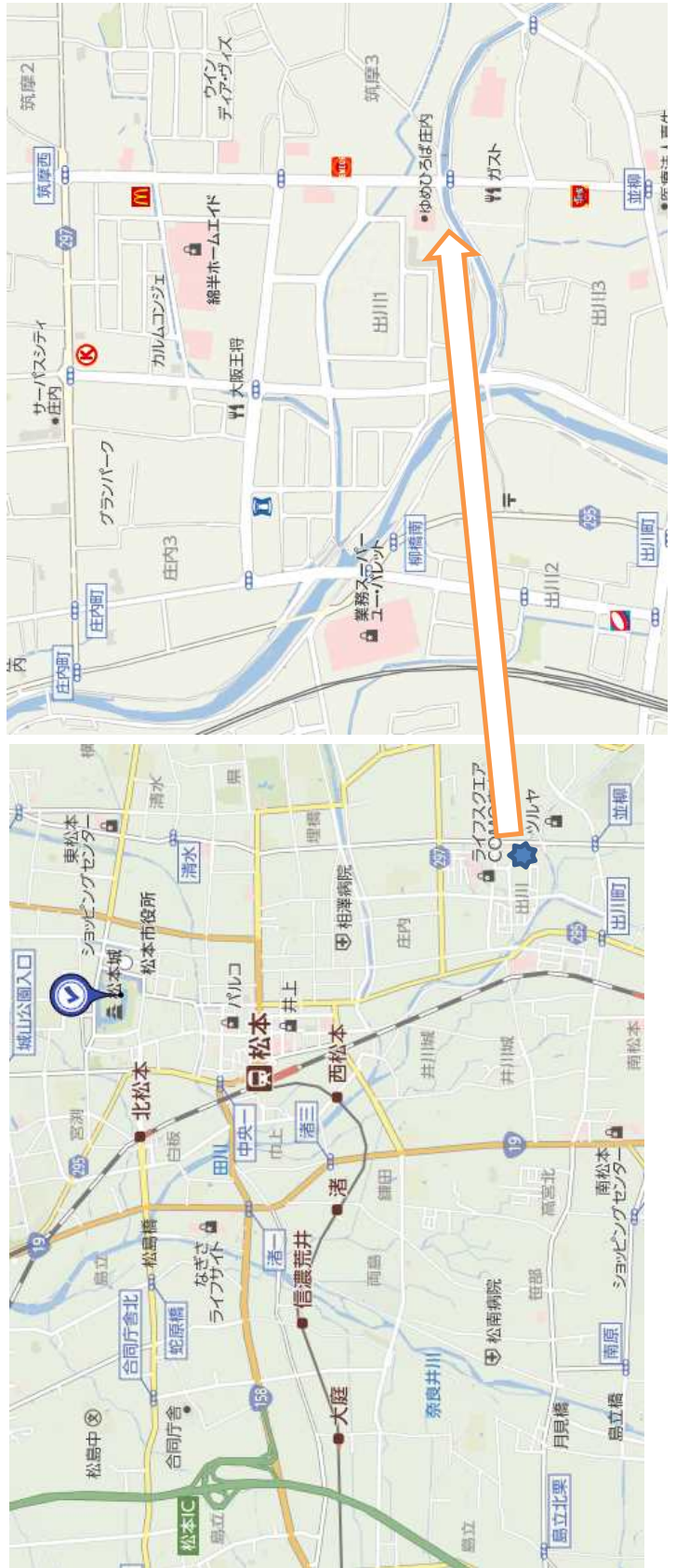
(3) 勝敗

5 名の審判員が赤、白の旗を持ち、良い（勝ち）と思う方の旗を斜め上に上げて意思を表示し、過半数を持って勝敗を決定します。

過去の成績

	開催地	優勝	第2位	第3位
第34回	新潟県	石川県	長野県	福井県
第35回	石川県	石川県	長野県	福井県
第36回	富山県	石川県	福井県	富山県
第37回	長野県	石川県	福井県	富山県
第38回	福井県	石川県	福井県	新潟県
第39回	新潟県	石川県	新潟県	富山県
第40回	石川県	福井県	石川県	新潟県
第41回	富山県		中止	

競技会場案内図



宿 舎 一 覧 表

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
福 井	ホテルルートインコート南松本	松本市高宮東7-10	0263-28-8011
新 潟	ホテルルートインコート南松本	松本市高宮東7-10	0263-28-8011
石 川	ホテルルートインコート南松本	松本市高宮東7-10	0263-28-8011
富 山	ホテルルートインコート南松本	松本市高宮東7-10	0263-28-8011
長 野	ホテルルートインコート南松本	松本市高宮東7-10	0263-28-8011

競技会本部・記録本部

松本市庄内体育館
〒390-0821 松本市出川1-5-9
会場責任者 我山 千枝子 記録責任者 青木 洋美
TEL 0263-24-1811

救 急 指 定 病 院

社会医療法人財団慈泉会相澤病院
〒390-8510 松本市本庄2-5-1
TEL 0263-33-8600

大 会 本 部

第42回北信越国民体育大会実行委員会事務局
長野市大字南長野字聖徳545-1
TEL 026-235-3483 FAX 026-232-0111